

海岸防災工学

Coastal Disaster Reduction Laboratory



研究室紹介

防災研究所/DPRI

沿岸災害研究分野

<http://www.coast.dpri.kyoto-u.ac.jp/>

Version 2018/02



すぐには役に立たないが10年後に社会貢献

Looking 10 years future



Main Target

沿岸災害ハザードの長期評価

Long-Term Assessment of Coastal Hazards

Laboratory motto

- Keep top level research
- Enjoy research and life
- Respect your colleagues

大テーマ 沿岸災害から国土を守る



100年, 1000年に
一度の沿岸災害が,
何処で, どの強さで起
こるのかを予測する

津波

波動現象
として相似

支配方程式が
類似

高波

高潮

発生気象現象
が類似

Lab Location: E-201D ~ E-210D



E棟 3F → 2F
・エレベーター 3基
・階段 3箇所
それぞれ **1**つが正解

Steps

Here

Shuttle
Bus

JR/Keihan Station

Member: Y2018

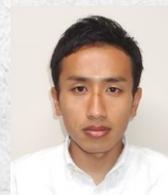


写真は一部本人と違います

准教授
森 信人
Nobuhito Mori



特定助教
志村智也
(協力)



D1 (国費留学)
Zuorui Lyu
(予定)



特任助教
Adrean Webb



秘書
神崎景子
吉村美希



M2
千綿 蒔



JSPS研究員
Bahareh
Kamranzad



D3
今井優樹
(JSPS研究員)



M2
福井信気



博士研究員
Che Wei Chang



D2
宮下卓也



M1
浦野大介



博士研究員
Josko Troselj



D1 (国費留学)
サブリナス・ア
ンドリュース



B4
(募集)

研究室の特徴/Target



- キロ～メソスケール（1-1000km程度）の沿岸災害の科学と工学的応用を扱います。

km to meso scale coastal problem

- 科学と工学をつなぐ自然現象の理解とその応用に力を入れています。

Bridge between science and engineering

- 10年後に役に立つ世界を代表する研究を目指しています。

Top level research targeting 10yrs future

Mission: 沿岸災害研究分野

沿岸域の防災・減災 / Coastal hazard reduction



• 研究のターゲット

- 海の波 : 津波, 高潮, 高波
- 海の流れ: 海流, 高潮
- 台風・低気圧

• 研究手法

- 数理モデリング
- 数値計算
- (稀に) 水理実験+現地観測

• 関連学会

- 土木学会, 海洋学会, 流体力学会, アメリカ土木学会, アメリカ気象学会, アメリカ地球物理協会, 他

• 関連科目

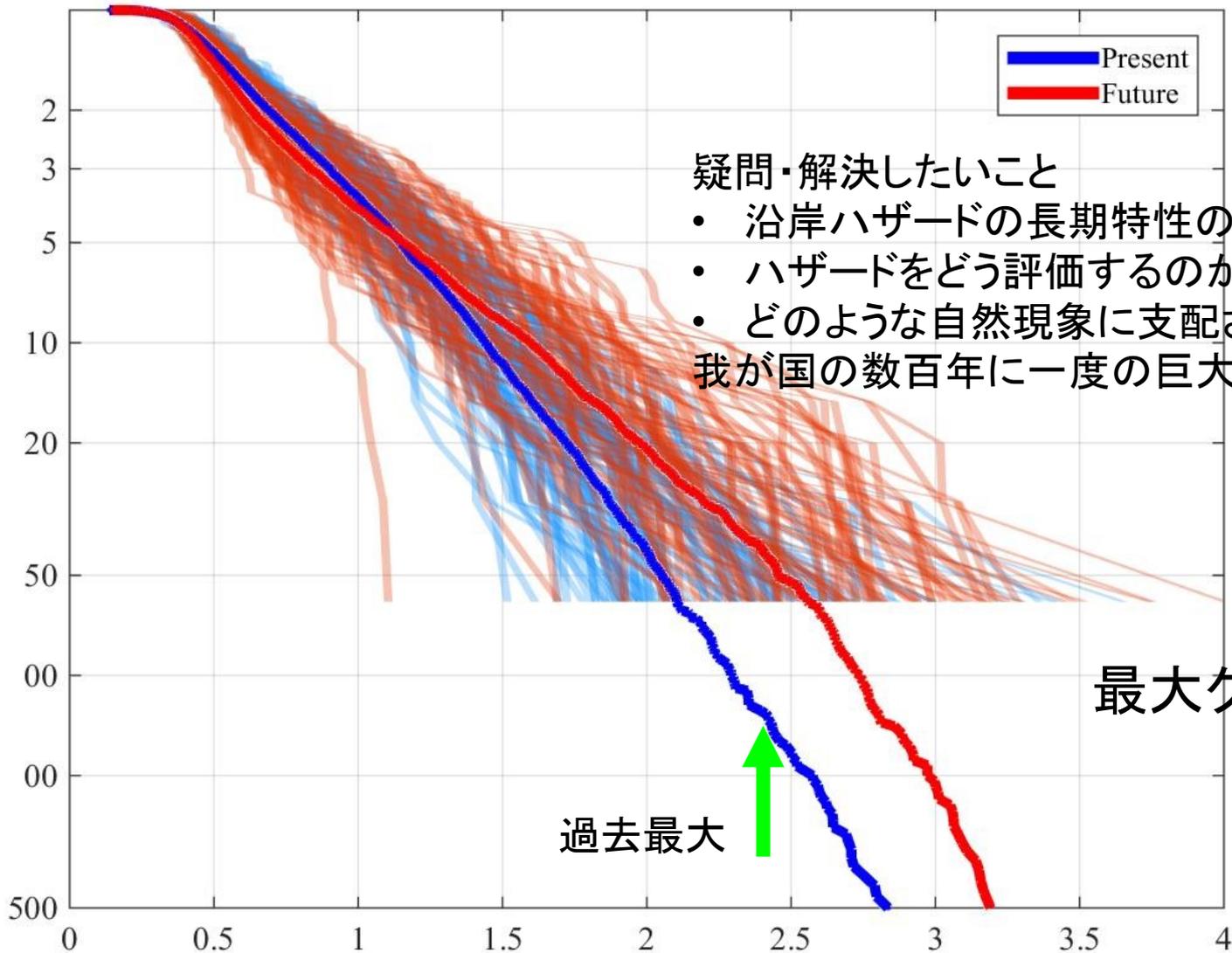
- 海岸工学, 水理学, 海洋物理学, 気象学, 流体力学



沿岸ハザードの長期評価



何年に一度起こるか



疑問・解決したいこと

- 沿岸ハザードの長期特性の特性は何か？
 - ハザードをどう評価するのか
 - どのような自然現象に支配されているのか
- 我が国の数百年に一度の巨大災害を予測する

過去最大



最大クラス



津波や高潮偏差[m]

大テーマ：沿岸災害から国土を守る

極低頻度
極端災害の評価

どこで、どの強さで
どの頻度で発生する
のか？

津波

波動現象
として相似

支配方程式が
類似

高波

発生気象現象
が類似

高潮

The End

- その他セールスポイント
- 海に行くだけで研究と言い張れる
- できるだけ良い研究環境を提供
- 黄檗駅に最も近い，連絡バス乗り場正面，コンビニに近い
- 洗濯機以外ほぼ完備

- 共同研究先
 - 日本の色々な大学
 - 文部科学省，環境省，国土交通省
 - 民間企業・NGO
- 国際共同研究
 - アメリカ，イギリス，メキシコ，台湾，韓国，南の島国



詳細編へ続く

www.coast.dpri.kyoto-u.ac.jp
lab@oceanwave.jp
E-206D (Student Room)

海の研究をしたい人
E-206Dを覗いて下さい

We want you for coastal research